

「保健医療科学」
第71巻 第2号 予告

特集：最近の薬事行政の話題と改正GMP省令について（仮題）

薬事法から薬機法へ—薬機法の概要—（仮題）	田中良一
医薬品の品質保証とGMP（仮題）	小山靖人
医薬品の製造所における不正製造事案とその対応（仮題）	飛田勇輝
改正GMP省令のポイント（仮題）	三嶋克彦
最近の医療機器行政の動向（仮題）	村上まどか
GMP調査員を対象とした教育訓練について（仮題）	寺田宙

編 集 後 記

「保健医療科学」では、第68巻より、第1号において、日本の公衆衛生分野の最新のトピックと国立保健医療科学院のそれらへの貢献を国際発信することを目的とした全文英文による特集を発行しており、本号はその4回目である。これまでのトピックは、保健所、母子、栄養、たばこ、歯科、健康日本21、ソーシャル・キャピタル、難病、患者安全、介護、建築物衛生、危機管理、医療情報、医療経済評価などで、本号のリハビリテーション、水道水質管理、SDGsなどをあわせて、本院の全体像をほぼ明らかにできたと考えている。

もちろん、これで終わりではなく、まだ紹介していないトピックもあるし、新たな取り組みも生まれつつある。本号のいくつかのトピックで取り上げた「人材育成」については、新型コロナウイルス感染症への対応として実施してきたオンライン研修を通じて新たな可能性が見出された。それは調査研究を含む本院の全ての活動についても同様で、ポストコロナを見据えた新たな挑戦を今後も発信していきたい。

（政策技術評価研究部 武村真治）